

# 激動期の企業の雇用動向

株式会社RAG / 武田 富美

不況期の企業の雇用動向（中途採用）は、未経験の求人が減少し、専門性が高い経験者求人へシフトしてゆき、且つ、選考が厳選化してゆくため企業が採用する人数や確率が下がります。不況期の企業心理は、「人を抱える余裕などない。が採用しないことでバブル直後の失敗は繰り返したくない」という事になり、採用を抑制する企業もあれば、今がチャンスと捉え積極採用する企業もあり、と両極端です。過去の不況期の事例からは「不況期に人材を採用した企業が、次の好景気を制す」ということが見て取れます。つまり、不況期の企業選びについては「不況期に人を採用する企業は実力がある」「これから驚異的に伸びる企業を選別できる」という事が言えます。このことを念頭において企業選びを行ってください。また、この時期は応募する側の競争が激化します。ライバル達の中から選ばれる人材になるためにも事前準備をしっかりと行ってください。最後に、今後の中途採用面での狙い目は、インフラ系、医薬・医療、食品、介護・福祉、流通・外食、エコ関連、グリーンニューディール関連などがあげられます。いずれにしましても、個人的には過去の不況期のように「新しい産業や企業が興り雇用創出がおこる。」ということに期待したいと思っています。